

最新の地盤震動研究を入力地震動に活かすための課題

——地盤応答計算の高度化に向けて

＜主催＞日本建築学会 構造委員会 振動運営委員会 地盤震動小委員会

建物の耐震設計・評価や地域の地震被害予測などで利用される強震動予測波形では、個別に作成した長周期と短周期成分の波形を工学的基盤で合成し、浅部地盤の増幅特性を物性ひずみ依存性を考慮した1次元モデルによって評価する、といった作成手法が現在よく使われる。一方、近年の理論や観測に基づく研究から、地盤の地震応答への影響が示唆されているものの、例示したような上記の一般的な波形計算の流れでは必ずしも適切に評価できていない因子も存在する。本シンポジウムでは、このような諸因子に関する観測や実地盤モデルを用いたシミュレーションによる検討事例を講師から紹介していただき、それらが予測波形に及ぼす影響を確認しつつ、今後の地盤応答計算の高度化に向けて新たに考慮すべき点について議論する。

日時：2021年11月19日（金）10:00～18:00

場所：オンライン（Zoom ウェビナー）

内容（各講演の題目等は変更されることがあります）

- 司会：関口 徹（千葉大学）・鈴木晴彦（応用地質）
：上林宏敏（小委員会主査／京都大学）
- 1. 主旨説明 10:00～10:10**
- 2. 浅部と深部間の地盤モデル設定が応答に与える影響 10:10～12:40**
- 2-1 工学的基盤での分離／一体解析が地盤応答評価に及ぼす影響：田中清和（大林組）
2-2 大振幅地震動を想定した地下構造モデルにおける課題：高橋広人（名城大学）
2-3 関東地方の浅部・深部統合地盤構造モデルの構築：先名重樹（防災科学技術研究所）
2-4 大阪平野の浅部・深部地盤が強震動と建物応答に与える影響：永野正行（東京理科大学）
2-5 東京ベイエリアにおける広域三次元非線形地盤震動解析：福武毅芳（清水建設）
2-6 非構造有限要素法による深部・浅部解析：市村 強（東京大学）
- 司会：元木健太郎（小委員会幹事／小堀鐸二研究所）
- 3. 特別講演 13:40～14:40**
- 3-1 強震動研究の設計実務への展開：加藤研一（小堀鐸二研究所）
- 司会：佐藤吉之（竹中工務店）・佐藤浩章（電力中央研究所）
- 4. 上下動地震動応答の評価事例 14:40～15:30**
- 4-1 S波部分鉛直動における表層地盤の地震動応答特性：吉田邦一（地域地盤環境研究所）
4-2 強震記録に基づく上下動の非線形地盤増幅特性：佐藤智美（清水建設）
- 5. 硬質および不均質地盤非線形と現状把握 15:50～17:05**
- 5-1 硬質地盤を対象とした逐次非線形解析の事例：野津 厚（港湾空港技術研究所）
5-2 不均質地盤の非線形性を考慮した地震動空間変動と建物基礎応答：内田 治（サイエンステクノロジー）
5-3 実務における地震応答解析 参考書籍のレビューと解析事例：落合 努（神奈川大学）
- 司会：山本 優（大成建設）・田中信也（東電設計）
- 6. 総合討論：今後の地盤応答計算の高度化に向けて 17:05～18:00**

記録：仲野健一（安藤ハザマ）

お申込みについての詳細や注意事項は次頁をご覧ください。

●第49回地盤震動シンポジウム(2021)●

最新の地盤震動研究を入力地震動に活かすための課題 ——地盤応答計算の高度化に向けて

定員・参加費・申込方法等

定 員： 150 名（先着順）

申込締切： 11月11日（木）

参加費： 会員5,000 円、会員外8,000 円、学生（会員／会員外）3,000 円

申込URL： <https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=653372>

問合せ： 事務局 事業グループ 高畑 Tel.03-3456-2057

申込・参加にあたっての注意事項

- ・以下の注意事項をご確認のうえ、お申込み・ご参加ください。
- ・お申込み後の返金はいたしかねます。
- ・参加費は申込みページからクレジット決済によりお支払いください。
- ・Zoom参加情報は11月17日までに、会員の方は申込み時にサインインしたメールアドレス宛に、会員以外の方は申込み時にご入力いただいたメールアドレス宛にお送りいたします。
- ・参加申込締切後、「ご注文内容確認」画面の配送先住所宛に資料を一部お送りします。※国内限定
- ・領収証はお申込み完了後にお届けする「お申込み受付完了通知」メール内の領収証ダウンロードURLからダウンロードしてください。領収証の宛名は、「ご注文内容確認」画面の〔領収書宛名〕欄にご入力いただいたとおりとさせていただきます。申込み後の領収証の宛名変更はいたしかねます。

【オンライン参加（Zoomによる聴講）される方への注意事項】

- ①お申込み後の返金は一切いたしかねますのであらかじめご了承ください。
- ②Zoom への接続は安定したネットワーク環境（有線接続を推奨）で行ってください。受信側の PC・タブレットの障害やインターネット回線の障害により接続不良が生じた場合でも、返金はいたしませんのでご了承ください。
- ③Zoom 公式サイトでテスト接続が可能です。必ず事前に接続テストをしてください。
◆Zoom 接続テストページ <https://zoom.us/test>
- ④接続に関してご不明なことは Zoom ヘルプセンター等でご確認ください。本会では接続方法についてのお問い合わせ、ご相談はお受けいたしかねます。
◆Zoom ヘルプセンター <https://support.zoom.us/hc/ja>
- ⑤当日は開催 30 分前から入室を可能にしますので、早めに接続して音声・映像等がきちんと流れるか確認されることを推奨します。
- ⑥1 人のお申込みにより複数人で視聴したり、参加用 URL 等をシェアすることは固くお断りいたします。
- ⑦受信映像や資料の画面キャプチャ・カメラ撮影等、録音、再配布は禁止です。
- ⑧録画配信ではございませんので、開催後の視聴はできません。
- ⑨講演内容および講師は都合により変更となる場合がございます。

以 上